

a, b, c, x, y, z を実数とする。次の問いに答えよ。

- (1) $a^2 - b^2 > 0$ のとき、 t についての 2 次方程式 $(at + x)^2 - (bt + y)^2 = 0$ は、実数解をもつことを示せ。
- (2) $a^2 - b^2 > 0$ のとき、 $(ax - by)^2 \geq (a^2 - b^2)(x^2 - y^2)$ が成り立つことを示せ。
- (3) $a^2 - b^2 - c^2 > 0$ のとき、 $(ax - by - cz)^2 \geq (a^2 - b^2 - c^2)(x^2 - y^2 - z^2)$ が成り立つことを示せ。

(20 大阪市大 後理 (数) 6)

【答】

- (1) 略
 (2) 略
 (3) 略

【解答】

(1)
$$f(t) = (at + x)^2 - (bt + y)^2$$

とおき、展開すると

$$f(t) = (a^2 - b^2)t^2 + 2(ax - by)t + (x^2 - y^2)$$

$a^2 - b^2 > 0$ より $u = f(t)$ は下に凸な放物線を表す。 $a^2 > b^2 \geq 0$ より $a \neq 0$ であり

$$f\left(-\frac{x}{a}\right) = 0 - \left(-\frac{bx}{a} + y\right)^2 \leq 0$$

であるから、 $u = f(t)$ は t 軸 と共有点をもつ。

よって、 t についての 2 次方程式 $f(t) = 0$ は実数解をもつ。

…… (証明終わり)

- t についての 2 次方程式 $f(t) = 0$ の判別式を D_1 とすると

$$\begin{aligned} \frac{D_1}{4} &= (ax - by)^2 - (a^2 - b^2)(x^2 - y^2) \\ &= a^2y^2 - 2abxy + b^2x^2 \\ &= (ay - bx)^2 \\ &\geq 0 \end{aligned}$$

であり、 $f(t) = 0$ は実数解をもつことが示されるが

$$\frac{D_1}{4} \geq 0 \iff (ax - by)^2 \geq (a^2 - b^2)(x^2 - y^2)$$

であり、(2) を示して (1) の結論を得たことになる。これでは問題の流れがおかしい。

- $f(t)$ は次のように因数分解できる。

$$\begin{aligned} f(t) &= \{(at + x) + (bt + y)\}\{(at + x) - (bt + y)\} \\ &= \{(a + b)t + x + y\}\{(a - b)t + x - y\} \end{aligned}$$

$a^2 - b^2 = (a + b)(a - b) > 0$ より $a + b \neq 0$ かつ $a - b \neq 0$ であるから、 $f(t) = 0$ の解は

$$t = \frac{x + y}{a + b}, \quad -\frac{x - y}{a - b}$$

である。

a, b, x, y は実数であるから、 $f(t) = 0$ は実数解をもつ。

(2) (1) より $f(t) = 0$ は実数解をもつから, t についての 2 次方程式 $f(t) = 0$ の判別式を D_1 とすると $D_1 \geq 0$ が成り立つ. よって

$$\begin{aligned} \frac{D_1}{4} \geq 0 &\iff (ax - by)^2 - (a^2 - b^2)(x^2 - y^2) \geq 0 \\ \therefore (ax - by)^2 &\geq (a^2 - b^2)(x^2 - y^2) \end{aligned}$$

が成り立つ.

…… (証明終わり)

(3) (1), (2) の流れに従い,

$$g(t) = (at + x)^2 - (bt + y)^2 - (ct + z)^2$$

とおく.

$$g(t) = (a^2 - b^2 - c^2)t^2 + 2(ax - by - cz)t + (x^2 - y^2 - z^2)$$

$a^2 - b^2 - c^2 > 0$ より, $u = g(t)$ は下に凸な放物線を表す. $a^2 > b^2 + c^2 \geq 0$ より $a \neq 0$ であり

$$g\left(-\frac{x}{a}\right) = 0 - \left(-\frac{bx}{a} + y\right)^2 - \left(-\frac{cx}{a} + z\right)^2 \leq 0$$

であるから, $u = g(t)$ は t 軸と共有点をもつ. したがって, t についての 2 次方程式 $g(t) = 0$ は実数解をもつので, $g(t) = 0$ の判別式を D_2 とすると, $D_2 \geq 0$ が成り立つ. よって

$$\frac{D_2}{4} = (ax - by - cz)^2 - (a^2 - b^2 - c^2)(x^2 - y^2 - z^2) \geq 0$$

すなわち

$$(ax - by - cz)^2 \geq (a^2 - b^2 - c^2)(x^2 - y^2 - z^2)$$

が成り立つ.

…… (証明終わり)